

大腸癌研究会プロジェクト
『若年者大腸癌の全国データベース構築と臨床病理学的特徴および
治療効果の検討』

第 4 回会議 議事録

2025 年 7 月 3 日

ザ・グランユアーズフクイ 第 2 会場（3F 瑞雲）およびオンライン

■出席者（敬称略）

- 委員長 日本医科大学消化器外科：山田岳史
- 事務局 がん研有明病院消化器化学療法科：篠崎英司、日本医科大学消化器肝臓内科：秋元直彦、日本医科大学消化器外科：横山康行
- 出席委員（50 音順）：

池松弘朗(東京大学医科学研究所)、石原聡一郎(東京大学医学部附属病院)、石丸啓(愛媛大学)、牛込充則(東邦大学医療センター大森病院)、江本成伸(東京大学)、遠藤俊吾(福島県立医科大学会津医療センター)、大内晶(愛知県がんセンター)、小澤真由美(横浜市立大市民総合医療センター)、隈元謙介(香川大学)、小杉千弘(帝京大学ちば総合医療センター)、小林宏寿(代理：高島先生)(帝京大学医学部附属溝口病院)、齊藤修治(横浜新緑総合病院)、佐村博範(浦添総合病院)、島田能史(新潟大学)、下村学(広島大学)、須藤剛(山形県立中央病院)、須並英二(杏林大学)、高雄美里(都立駒込病院)、竹下恵美子(獨協医科大学埼玉医療センター)、問山裕二(三重大学)、平田敬治(産業医科大学)、廣川高久(刈谷豊田総合病院)、廣純一郎(藤田医科大学)、深澤貴子(磐田市立総合病院)、藤吉健司(久留米大学)、松田尚久(東邦大学医療センター大森病院)、水内祐介(九州大学)、三宅亨(滋賀医科大学)、虫明寛行(済生会横浜市南部病院)、森内俊行(広島大学)、八尾隆史(順天堂大学)、山内潤身(産業医科大学)、山口達郎(都立駒込病院)、山田真善(国立がん研究センター中央病院)、山本聖一郎(東海大学)

- オブザーバー：現地参加 38 名+オンライン 8 名

■会議内容

プロジェクト研究の現状に関して

山田委員長から

- ・プロジェクト研究の進捗状況を説明。
- ・現時点で 2,000 例を超える症例を登録できている。
- ・最終的には、50 歳以上の症例と合わせて、5,000 例以上を目指したい。
- ・CRF の回収期限を、5 月末から 7 月末へ延長する。
- ・組織の回収は、9 月末へ延長する予定である。
- ・収集した症例の暫定結果を発表。日本医科大学グループの症例および Biobank の症例と比較した。
- ・年齢構成、組織学、BMI、血縁、BRAF、MSI に関して、暫定結果を提示した。

秋元事務局から

- ・前回のミーティング以降で参加表明されたご施設や、施設代表者・研究分担者の変更が

あるため、CRF と組織の回収期限の修正と合わせて、日本医科大学で関連文書を一括倫理修正したい。

- ついては、研究会終了後に参加者リストを各御施設にお送りするので、修正点があれば追記いただきたい。

今後の予定に関して

- CRF をまだご提出いただいていない施設は 7 月末までにご入力何卒宜しくお願い致します。

- 施設代表者・研究分担者の変更があるご施設は、事務局からの参加者リストでご修正いただく。

以上